

▶「多くの人でにぎわう『よって見んしゃい軽トラ市』」



よって見んしゃい軽トラ市多久&第4回元氣玉祭り（筋原商工連盟・ハピたくらぶ主催）が、天候にも恵まれた5月10日に多久駅あいぱれっとで開催され、多くの人でにぎわいました。オープニングでは、迎え太鼓として、多久東部太鼓保存会の元気いっぱい力で強い演奏で来場者を歓迎。式典では、主催者を代表して山本茂雄筋原商工連盟会長が「来場者、そして出店者の皆さんの協力に感謝します。軽トラ市は毎月第2日曜日に行っているの、ぜひご利用ください」とあいさつしました。

あいぱれっと内では、恒例となった「おらほのラジオ体操」や地元の保育園児の踊りやよさこい、ダンスチームによるパフォーマンスなどが披露されました。また、おしゃれな雑貨や小物店、美味しい食べ物や並び、見て・買って・楽しめる盛りだくさんのイベントに来場者は笑顔で楽しんでいました。

おいでんさいカード店会ポイント抽選会では、長蛇の列ができ、当選者には豪華景品が贈られていました。

▶おいでんさいカード店会ポイント抽選会では協賛店による豪華景品が贈られました



よって見んしゃい軽トラ市多久&第4回元氣玉祭り

日頃の感謝の気持ちを込め盛大に開催！

まちの話題

まちの話題をお寄せください!!

情報課 広報広聴係 ☎75-2280 / FAX 75-2110

▶地図を頼りにクイズが設置された場所を探し難問に挑戦！クイズラリー



5月6日、多久市陸上競技場と中央公園を会場に、多久市教育委員会主催による第60回多久市子どもクラブ大会を開催しました。

さわやかに晴れわたったこの日は、17クラブ、360人が参加し、ターゲットゲームやグラウンドゴルフなどの6種類のミッションゲームと、8か所に設置されたクイズの場所を地図で探し、解き明かしていくクイズラリーを楽しみました。

開会式では中川教育長が「子どもの数が年々減っている中、今回も例年通りの参加がありうれしい。けがのないよう楽しんでください」とあいさつ。来賓を代表して横尾市長が「人は足、頭、あごを鍛えることが大切です。健康で元気に生活できるよう今日の大会がひとつのきっかけになればと思います」と激励しました。

競技終了後、ミッションゲームの結果発表、クイズの答え合わせがあり、ゲームの上位成績者や全問正解者に景品が贈られました。

▶ミッションゲームのターゲットゲームで2回投げて100点以上を目指す参加者



6種類のミッションと8問の難解なクイズにチャレンジ！

第60回子どもクラブ大会

5/11 Mon.

交通マナーの向上をお願いします

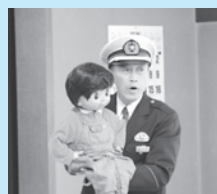


春の交通安全県民運動の一環として、交通安全マナーアップキャンペーンをモロドミ建設前（南多久町）にて行いました。小城警察署の協力のもと、こばと保育園の園児のみなさんをはじめ、交通安全協会、交通安全母の会、交通安全指導員会、佐賀県家用自動車協会などからおよそ50人が参加。

小城警察署の陣内署長は「子どもと高齢者が交通事故に巻き込まれないよう、しっかりと取り組みたい」とあいさつ。園児のみなさんは「おはようございます。気をつけて行ってください」と元気よくあいさつをしながらドライパーに啓発用のチラシと竹炭を配布しました。

5/2 Sat.

気をつけて!死亡事故が発生しています!!



今年1月と3月・4月に市内で発生した高齢者死亡事故を受け、4月から6月にかけて市内老人クラブを対象に「交通安全講話」が実施されています。

この日は、北多久公民館で北多久町老人クラブのみなさんに「夜間の歩行には必ず反射材をお守り代わりとして付けてください」などと小城警察署交通課指導係石隈智彦さんが事故にあわないように注意点を話しました。

また、佐賀県警交通部参事官の佐藤洋さんからは、高齢者の運転中の事故や道路横断中の事故などの実際にあった事例を交えて話され、交通安全の大切さを伝えました。